

以文社

新刊のご案内

06月24日(取次搬入)発売予定!

ニコラス・ローズ 著

魂を統治する

私的な自己の形成

宮台真司氏、推薦!

心理学の流行と感情動員の政治を暴く!!

「魂を統治する」とは、自己は他者の視線(世間体)をどのように受け止め、それと対応しようとするかを集団と個人の関係の典型である、軍隊における兵士、職場における労働者、家族における子ども、といった具体的な場面で人々はどういうふうには振る舞うのか、を分析したものである。

再び、心理学が流行する昨今、「心=魂」にまつわる感情は政治や社会、日常の場面で我々の行動を方向づけるものとして機能している。昨今のアメリカ大統領選挙において、暴言を吐き続けるドナルド・トランプが支持されるのも、この「感情動員」が実践されているゆえである。いわば、感情の源とされる我々の「心=魂」は造られるのだ。

我々はこの事実を引き受けることから出発しなければならない—、心理学主義批判が前提とした無垢なる「心=魂」を否定し、社会心理の統治をめぐる新たな批判的分析を展開する現代社会論である。

ニコラス・ローズ (Nikolas Rose)

1947年生まれ。イギリスの社会学者。ロンドン・スクール・オブ・エコノミクスBIOS研究所所長を経て、現在ロンドン大学キングスカレッジ教授。生物学や心理学、社会学の境界領域において、ミシェル・フーコーの生権力理論の影響のもとに研究。近年では、現代社会における生命科学・生命倫理の問題を社会全体の権力論的構造において研究する議論が注目を集める。

著書:『われわれの自己を発明する』(1996年)、『自由の権力』(1999年)

共著:『現在を統治する』(2008年)、『ニューロ——新しい脳科学と心の統御』(2013年)

日本語訳:『生そのものの政治学 二十一世紀の生物医学、権力、主体性』(法政大学出版社)など。

【訳者】

堀内 進之介(ほりうち しんのすけ)監訳

1977年生まれ。青山学院大学大学院非常勤講師。現代位相研究所・主席研究員。専門は、政治社会学・批判的社会理論。

神代 健彦(くましろ たけひろ)

1981年生まれ。京都教育大学教育学部専任講師、博士(社会学)。専門は教育学。

四六判 上製カバー装 512頁 本体価格:4,800円 (定価:5,184円)

希望陳列コーナー:現代思想・社会心理

以文社 ISBN 978-4-7531-0333-1 C0036 本体価格:4,800円 (定価:5,184円)

帳合・番線	ご希望冊数	書名
		魂を統治する 私的な自己の形成 ニコラス・ローズ 著 堀内進之介・神代健彦 訳

※指定配本の都合上06月19日までにFAXまたは電話にてご返信お願い致します。

101-0051 千代田区神田神保町2-12 FAX:03-6272-6538 TEL:03-6272-6536 <http://www.ibunsha.co.jp/>